

令和3年度

教育研究協議会(理科)

11月26日金曜日 | 授業14:20より・協議会15:15より | Zoomオンライン開催

ミーティング登録

以下の登録フォームよりお申し込みください、追って連絡いたします。



講師・助言&授業者

講師・助言：和田一郎先生

横浜国立大学教育学部教授。北海道教育大学教育学部准教授を経て2012年より現職。横浜国立大学教職大学院副専攻長、東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科教授、一般社団法人日本理科教育学会理事・評議員

授業者：宮村連理

公立学校勤務を経て2017年より現職、東京学芸大学環境教育研究センター兼任所員、NPO法人緑のダム北相模副理事長、東京学芸大Explayground推進機構 GREEN TECH ENGINEER LAB に所属

関連したお知らせ

東京学芸大学理科教員高度支援センター 第13回理科教育シンポジウム 「STEM/STEAMからイノベーションに至る教育を展望する」

12月4日土曜日に開催される同シンポジウム分科会にも授業者宮村が登壇いたします。詳細は後日掲載されます同センターのウェブページをご覧ください。

<https://www.u-gakugei.ac.jp/~ascest/>



ICT機器を活用した「学びに向かう力、人間性等」を自己調整する授業の提案

GIGAスクール機が普及期に入り、一人一台が当たり前の時代となりました。これらのICT機器をどのように活用すれば協働的に、かつ深い学びを実現するか。本校理科では研究の一環として一人一台のiPad + ApplePencil とプロジェクタスクリーン+大型モニタ計3台により、完全ペーパーレスを実現し、これまで横浜国立大和田教授、本学北澤武准教授との共同研究を行ってきました。

研究協議会ではICT機器を活用しつつ、「メタ認知」「自己調整学習」「形成的アセスメント」「アーギュメントスキル」「STEAM教育」などの視点を持った理科授業をご提案します。また協議会のテーマでもある新学習指導要領で改定された評価「学びに向かう力、人間性等」の具体的な評価法についてOECDのキーコンピテンシーなども踏まえ、和田先生にご指導いただきながら参加者のみなさまと議論できればと考えております。

